

Chartered April 11, 1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Keiko kashihara 4-16-23-402 Motoyamanakamati Higashinada Kobe
 HYOGO 658-0016, JAPAN Mail : kashihara-k28@kxb.biglobe.ne.jp Tel: 078-431-3511
 URL : http://www.kobeymca.or.jp/ys/ashiya/



主 題
 国際協会会長 「希望の灯(ともしび)となろう」
 V.S. Bashir "Be the Light of Hope"
 アジア地域会長 「希望の灯(ともしび)となろう」
 Rita Hettiarachchi "Be the Light of Hope"
 西日本区理事 「思いやりを持ってワイズライフを！」
 佐藤典子 "Enjoy Y'life with consideration!"
 六甲部部长 「悠々として急げ」ワイズライフ
 山口政紀 "Festina Lente!"
 芦屋クラブ会長 「凜として・・・」
 柏原佳子 "Onward Valiantly "

会 長 柏原佳子
 直前会長 柏原佳子
 副 会 長 島田 恒 飯田義雄
 書 記 堀江哲次 井上雅司 福原吉孝
 会 計 羽太英樹 堤 清
 監 事 都筑省三 町永昭五
 連絡主事 小川勝之
 六甲部ファンド事業主査 吉岡浩一

1
 Jan. 2009
 第 140 号

新年おめでとうございます

会長 柏原佳子



大地より、神より、人より、美と喜悦、勇気
 と壮大、そして威力の靈感を受ける限り、人
 の若さは失われない YOUTH より
 芦屋クラブ会長として2年目後半折り返し
 地点に立っております。フィギュアスケートでい
 えば、フリー演技で最後の見せ場を演じ切り、

点数を加算する最も苦しい60秒間ですが、今年のクリスマス
 例会を終えた後のあの清々しさ、むしろ自由なゆとりすら感じら
 れる私自身の心と身体の変化に驚いています。振り返れば芦
 屋MLの中に無数の文字たちが飛び回っています。その中のど
 れくらいが言葉の意味を持って生かされメンバーの心に届いた
 のでしょうか？EMCの希望、IBC・DBCの宿題も残されていま
 すが、最後まであきらめないでこの大きな課題にも挑戦してみ
 ましょう。今一度、すべてを削除して新しい画面に一つの言葉
 を書くとしたら“勇気”です。神様に与えられたタラントを惜しみ
 なく使い、奉仕する勇気さえ持てばたとえそれが小さなものであ
 っても、喜びと感謝の心につながりやさしく受け入れられることを
 信じたいと思います。与えられた時間を伸びのびと美しく楽しく
 勇気を持って舞い終えたいと思います。

次期への素敵なパトタッチを夢見て芦屋クラブ後半、スター
 トです。

今月の聖句

だから、キリストと結ばれる人はだれでも、新しく創造された
 者なのです。古いものは過ぎ去り、新しいものが生じた。
 < コリント II 5:7 >

1月第1例会プログラム

- と き： 2009年1月21日(水) 19:00~21:00
 と ころ： ホテル竹園芦屋 3階
 司 会： 都筑省三 (敬称略)
 受 付： 桑野友子・島田 恒
1. 開会点鐘 柏原佳子会長
 2. クラブソング斉唱 一同
 3. 聖書朗読 羽太英樹
 4. ゲスト・ビジター紹介 都筑省三
 5. 食前感謝 飯田義雄
 6. 食事・歓談 一同
 7. ニコニコ ドライバー
 8. ゲストスピーチ 森田恵三ワイズ
 「ワイズ人生とその魅力」 (京都ウエスト)
 9. 議事・報告
 - 1) 第2例会議事録承認 柏原佳子会長
 - 2) 他クラブイベント案内 柏原佳子会長
 - 3) IBCとDBCの現況 吉岡交流委員
 10. YMCAニュース 小川勝之連絡主事
 11. 誕生祝い 柏原佳子会長
 島田保子・都筑泰子・吉岡淑子
 12. ニコニコ献金報告 福原吉孝 (ファンド)
 13. 閉会点鐘 柏原佳子会長

| | | | | |
|------------------------|----------|---------|------------|----------|
| 12 月 出 席 表 | 在籍会員数 | 20名 | 第1例会総出席数 | 69名 |
| | 第1例会出席会員 | 16名 | メネット | 6名 |
| | メイクアップ | 1名 | コメント・マゴメット | 名 |
| | 出席率 | 85% | ビジター・ゲスト | 47名 |
| | ニコニコ | 53,100円 | 累計 | 111,674円 |
| BF切手 | 吉岡 | 380 gm | | |

12月クリスマス祝会(第1例会)報告

日時: 2008年12月23日(火・祝)18:00~21:00

場所: ホテル竹園芦屋

司会: 福原吉孝 (敬称略)

出席者: 飯田、田舎、井上(雅)、上野、小川、柏原、加輪上、桑野、島田、都筑、堤、羽太、福原、堀江吉岡、由田(16メン)

飯田、田舎、井上、小川、島田、堀江(6メネット)

ゲスト: 西田三郎牧師、他4名

ビジター: 神戸(8名)、西宮(10名)、神戸西(4名)、宝塚(7名)、神戸ポート(4名)、学園都市(4名)、さんだ(3名)、なかのしま(2名)



毎年恒例のクリスマス会が開催された。冒頭に芦屋クラブ柏原会長より、出席者への歓迎の言葉で開会宣言、開会点鐘が行われ、全員でワイズソングを高らかに歌いクリスマス会が開始した。第

一部のクリスマスメッセージで、賛美歌「もろびとこぞりて」を全員で歌い、奨励として西田三郎牧師より言葉を頂き厳肅な気持ちになり、賛美歌「荒れ野の果てに」を女性だけでろうそくを片手に歌い会場の雰囲気はクリスマスモードへ一挙に盛り上がった。

第二部は、山口六甲部部長の乾杯でスタートとした。会場に流れるSWING DUOの演奏を楽しみながら、芦屋クラブ加輪上メンの食前感謝により食事となった。あちこちのテーブルで、お酒を楽しみながら愉しげな会話、笑い声が響き、なんとも心地よい会場となった。食事をしながらクラブ、ゲスト紹介を行いアピールタイムでは、各クラブの記念行事の紹介などがあり、ユーモアに富んだ挨拶がよりリラックスした楽しい雰囲気に盛り上がっていった。引き続き、最も楽しい恒例の小川連絡主事によるオークション、神戸ポートクラブの大野メンによるゲームコーナーとなった。オークション



では素晴らしい品々があり、会場から大きな声で落札値段が飛び交い、中でも珍しいビートルズのポスター付レコードが高額で落札され驚かされた。さらに大野メンの進行で椅子とりゲームが行われ、各テーブルの代表者9名は子供に戻った様に椅子とりゲームに熱中し全員で楽しんだ。大野メンのギター演奏を交えながらのユーモア溢れる会話・絶妙なる進行・流石大野メンと思わせた。ダンスタイムでは、愉しげに踊りを堪



能し、当日集まったニコニコファンを柏原会長よりYMCAに贈呈し、いよいよ終盤へと近づいた。YMCAの歌を全員で斉唱し、賛美歌「きよしこのよる」を出席者で手を繋いで輪になって歌い、芦屋クラブの飯田副会長より閉会挨拶、閉会点鐘となり、名残惜しい内にお開きとなった。会場を去る参加者の笑顔、愉しかったという感想の言葉、来年も会いましょうという挨拶が何よりも嬉しく、芦屋クラブ全員の喜びとするところとなった。特に、芦屋クラブの女性が各テーブルのフラワーアレンジメントの準備、会場での接待役に活躍されたことを報告する。心から感謝したい。有難うございました。またお疲れ様でした。来年がよい年でありますように祈りながら報告を終える。



福原吉孝

クリスマス例会・2008

芦屋ワイズメンズクラブのクリスマス例会はこのところ、近隣のワイズの間で名が知られるようになり今年も、神戸、神戸西、さんだ、神戸ポート、学園都市、宝塚、西宮、なかのしまからの参加があり、「いざ立て、心熱くし、手を挙げ、誓いあらたに…」のワイズソングの元気な歌声から始まりました。受付・会計の御用を受けていたため、西田三郎牧師のクリスマスメッセージを聞きそびれ誠に残念でしたが、牧師とは同じ円卓だったので歓談ができてよかったです。

スウィング・デュオの演奏家のお二人の奏でる音色はパーティーをたいそう盛り立ててくれました。特別演奏の後も食事・歓談の時から最後まで適宜演奏を続けていただき、感謝でした。音楽は宴には欠かせない隠れた力であることを改めて思いました。



西田牧師による奨励

さらにリッチな気分にしてくれるのは「竹園・フルコース」である。近隣ワイズの方々の参加して下さる理由のひとつかも…(常連とは言え竹園さんも芦屋ワイズには協力してくれています)見た目の美しさ、上品な味に舌鼓を打ちました。美味しかった。食事が終わって「パラダイス・アワー」、今年は趣向を変えてのゲーム&オークション。助っ人の大野勉メン(神戸ポート)のギターとクリスマスソングでの円卓対抗ゲームにみんなは笑いが止まらない。楽しかった。ありがとう。

時間はあっという間に過ぎて行きスウィング・デュオの演奏の中、ダンスが好きな方々の出番。やがて宴も終わりに近づき70名ほどのみんなが大きな輪を作って、急速に世界を駆け巡る不安と混乱の時代に真の平和を祈りつつ、手をつなぎ「きよしこの夜、星はひかり、すくいのみ子は…」と歌いました。

羽太英樹

ゲストスピーカー プロフィール



森田恵三 (京都ウエストクラブ)
「ワイズ温泉どっぷり論」で全国の
ワイズメンにはお馴染みです。
2008年発行のワイズ読本には
「ワイズメンズクラブの特質」と題して
示唆に富む論を掲載されています。

1971年 京都パレスクラブチャーターメンバーとして入会
1980年 京都ウエストクラブチャーターメンバーとして移籍
1992年 第38代日本区理事
1996～1999年 国際議員
2007年 2010年横浜国際大会準備委員

他クラブ訪問 芦屋クリスマス会アピール

- 神戸ポートクラブ (12/11)

12月11日(木) 神戸ポートクラブクリスマス例会に柏原会長と2人で参加しました。勿論、芦屋のクリスマス会アピールのためです。

特別養護老人ホーム「オリンピア」でのイベント奉仕を終えて、神戸ポートクラブメンバーが到着するのを待ち、20時過ぎから神戸YMCA4階「神戸サイコ・亭」でクリスマス会がはじまりました。

神戸ポートクラブは、混声合唱団「くさぶえ」とともに、震災以来毎年同ホーム慰問奉仕を続けているのだそうで、感動させられました。



神戸ポートクラブクリスマス例会には初めて参加しましたが、DBC東京むかでクラブから4人ほどのメンバーも参加、全員プレゼントが当たる企画や、「くさぶえ」の唄にみんなで声を合わせるなど楽しい会でした。

アピールの結果、大勢の方が芦屋のクリスマス会に来ていただきました。感謝！

上野恭男

- 宝塚クラブ(12/12)

12月10日柏原会長と二人でクリスマス例会に出席いたしました。日頃電車に乗ることのない会長と無事待ち合わせ場所で会えるか心配でしたが先に来ておられ恐縮いたしました。宝塚ホテルチャペルでは数回結婚式に出席いたしましたが、いつも英会話学校の教師のような牧師？でしたが今回はメンバーの辻建(日本基督教団夙川東教会牧師)先生の司会、奨励は関学商学部宗教主事の山本俊正先生でした。最近の生徒はコミュニケーションが下手で「ウソ～」「マジで～」「ホントカヨウ～」の言葉で会話が成り立っているとユーモアの中に鋭い切り口がありました。その後桜谷真理子さんのオルガンを聞き食事となり神戸クラブ歴代のメネット会長さんと宝塚恒例のフラダンスを見ながら交流を深めることが出来ました。他クラブの方々との交わりもクラブ活動の良さと思います。皆と話して少し飛躍しますが多くの人が悩み国としての変革に迫られているこ

の時に、ニーバーが第一次世界大戦時に祈った「神よ、変える事が出来ることには変えられる勇気を、変えられないことには受け止められる冷静さを、そしてこれらを識別できる知恵を与えて下さい。」を思い出しながら家路につきました。 飯田義雄

- 西宮クラブ(12/20)

12月20日15時より神戸竹友クラブに於いて恒例の西宮クラブのクリスマス例会がピジター、ゲストを入れて約30名を集めて行われました。芦屋からは柏原会長、桑野ウイメン、上野メンと吉岡の四人が参加させて頂きました。四回目ともなれば西宮の皆さんともすっかり打ち解けて他クラブ訪問に有り勝ちなヨソ行き気分が抜け、用意された鍋料理に舌鼓を打ち、持ち寄られた珍しい酒類をいろいろ楽しむうち定刻までの3時間があっという間に過ぎました。この日のゲストスピーカーは日本福音ル



テル神戸教会の松本牧師でした。彼は昨年3月迄5年間ドイツ中部のヘルムシュテッドという町の教会に交換牧師として赴任された方で、商業色をみの日本とは違う彼の地でのクリスマス事情をスライド写真を見せ乍ら話されました。

さすがに宗教改革が始まったプロテスタントのメッカだけあってクリスマスツリーやリースにキャンドルを灯すアドベントクランツ等が賑やかだけでなく、教会には日頃ご無沙汰の信者も溢れんばかりと言います。クリスマス休暇は12月24～26日の3日間だそうでこの期間は店という店は殆ど休業し、人々は自宅で家族と静かに過ごすのが通例ということです。これを知らず渡独最初の年には日本と同じつもりで家族を連れてイヴに豪華に外食を、と思って空振りに終わった失敗談のご披露も楽しく拝聴致しました。

参加者持ち寄りのプレゼント交換もお祭り気分嬉しもので来年もまた参加したくなる魅力のある例会だと感じました。

吉岡浩一

トピックス

CS資金援助申請の内示のお知らせです。おかげさまで予てより申請しておりました「みどり作業所」支援金(50万円)内定のお知らせをいただきました。大澤様はまだご入院中ですがこの報告をお知らせいたしますと心から喜んでくださいました。現在、懸命に松葉つえでリハビリをされています。すこしでも励みにしてくだされば芦屋クラブの仲間として嬉しいことですね。今回力になって下さった杉村CS主査、山口六甲部長、そして芦屋クラブCS委員上野メンに御礼申し上げます。

町永昭五メン広義会員へ

11月に横浜に引っ越しされた町永メンが広義会員として認められました。半年報には広義会員としてお名前をお載せします。MではありませんがEMC集計にご協力をとお願いいたしました。

会長 柏原佳子

12月第2例会報告

日時：2008年12月17日(水)18:15～21:00
場所：芦屋市民センター(403)号室
出席者：飯田、上野、柏原、桑野、羽太、福原、吉岡 & 小川連絡主事(8名)

報告・協議・確認事項 (一部敬称略)

クリスマス会の準備、打合せ

会計報告 基本会計：羽太メンより状況報告(=別紙)

YYフォーラム 2009年1月17日(土) 13:00～18:00

神戸YMCA三宮会館

参加者：飯田、田舎、上野、柏原、桑野、羽太、堀江

留学生交流会 2009年2月4日(水) 18:00～20:00

参加学生(30名程度)の確認、プログラム内容の打合せ

食事は例年通りポトラック、飲物の手配等再度打合せ

学園都市クラブ 15周年記念例会

2009年2月14日(土) 11:00～15:30

舞子ピラ神戸「舞子の間」

参加者：柏原会長、上野、桑野

さんだクラブ バレンタインコンサート

2009年2月15日(日) 16:00(開場) 16:30(開演)

三田市ウッディータウン市民センター大会議室

国際委員推薦について提出済み=柏原会長

六甲部EMC主査の人選は、飯田副会長に一任

IBC：交流を深めるための表敬訪問を検討(2月頃?)

DBC：熊本みなみクラブに再アプローチ=吉岡交流委員

タイワークキャンプ

2月例会に於いて本人に協力金贈呈、ワークキャンプでの

体験を5月の例会で報告する

EMC=若い人材の獲得を目指してYMCA元リーダーを勧

誘、YMCAはワイズと共同して積極的にPRするよう要望

次期役員研修会が開催されます

次期役員研修会が1月10・11日(土・日)に ホテル クラ
イトン新大阪にて開催されます。

事業の目標額をご確認下さい

献金の締め切りは、3月末日(BF使用済み切手は15日)
です。目標額は変更になっています。特に、YMCAサービス・
ASF 献金は¥1,500/人となっていますので、よろしくお願
い申し上げます。

次期会長・主査研修会の日程をご確認下さい

今年度の「次期会長・主査研修会」は、会場の都合で例
年より早く開催されます。

開催日：2009年3月7・8日(土・日)

会場：チサンホテル新大阪

YMCAニュース

今後の予定

連絡主事 小川勝之

新春わいわいフォーラム

ワイズメンズクラブと共催で、新春の懇談の時を持ちます。
今年度のテーマは「生きる力」って、どんな力?」です。楽しく
なければ生きていけない!でも生きる厳しさもあるよねー!
が副タイトルになっています。グループで語り合いながら、未
来を選び取る「生きる力」について語り考えるひと時です。

日時：1月17日(土)午後1:00～6:00

場所：神戸YMCAチャペル他

2009年2月は維持会員増強月間

以下のようにイベントを開催いたします。知人、友人の方々
をお誘いください、お勧めください。

1)維持会員のつどい「日本のユーモア 落語に親しむ」

2部では落語家さん・下座さんを囲んでお話を伺います。

日時：2月21日(土)午後1:30～5:30

場所：神戸YMCAチャペル & サイコー亭

出演：林家染左氏他

会費：1部(落語会)500円+2部(囲む会)1500円

2)午餐会

日時：2月28日(土)正午～午後2:30

場所：神戸YMCA 4F サイコー亭

テーマ：「戦争文化から平和文化へ」

講師：スティーブン・リーパー氏((財)広島平和文化センタ
ー理事長)

会費：3,000円

理事通信(抜粋)

西日本区理事 佐藤典子



新年明けましておめでとうございます。
皆様には、素晴らしい新年をお迎えの
こととお喜びを申し上げます。

(中略)今年度の計画は進んでいま
すか?そして、次年度のクラブ役員
等は決定されていますか?

この1月1日の半年報は西日本区にどのような結果をもたら
してくれるでしょうか。EMC2000 推進チームの初夢は西日本区
2000 実現でしょう。もちろん私も心から願っております。また、昨
年末にお願いいたしましたロールバック・マリアアへのご協力、
TOF、YMCAサービス、ファンド、交流、広報、メネットと各事業
への取組がワイズスピリットにあふれる「思いやり」のある活動とし
て各クラブで取組まれ、素晴らしいクラブ活動を育まれることを期
待しております。一緒に、残りの半年、全力で与えられた事
柄に取組み、6月の西日本区大会に向けて進んでまいりましょ
う。ご協力をお願い申し上げます。

編集後記： 明けましておめでとうございます。 昨年
後半は世界同時不況のあおりで、日本の企業も人も暗
いニュースが一杯でした。 漢字の国、中国では「危機」と
いう字は危険(ピンチ)と機会(チャンス)とが合わさったもの
とか、今年はチャンスをつかんで明るい変化の年にしたいで
すね。 芦屋クラブのブリテンを引受けて半年、皆様の積
極的な投稿でブリテン編集を楽しんでいます。 後半もま
ます楽しい紙面になります様、ご協力をお願いします。

桑野友子